

# 議会だより

## がんばれ湯沢町消防団



### CONTENTS 目次

平成28年度補正特別委員会	2
町長専決処分の報告	
議会活動日誌	3
開会中の常任委員会審査報告	
閉会中の委員会報告	4
議員全員協議会	5
視察研修報告	6
一般質問	7
編集後記	20

平成28年度 一般会計補正予算審査特別委員会 (6月7日)



特別委員長  
並木利彦

歳入歳出それぞれ9,532万円増額して  
総額を597,676万円とする。

歳入 (主なもの)

- 国庫支出金…個人番号カード交付事業 … +179万円
- 財産収入…旧土樽小学校…………… +119万円
- 寄附金…湯沢こころのふるさと基金… +4,000万円
- 繰入金…湯沢こころのふるさと基金繰入金… +54万円
- 繰越金…………… +5,020万円
- 諸収入…移住・定住・交流推進支援事業… +170万円

歳出 (主なもの)

- 総務費
  - 一般管理費…職員給…………… -323万円
  - 職員手当…………… -201万円
  - 共済費…………… -95万円
  - 財産管理費…廃棄物運搬処理…………… +300万円
  - 企画振興費…企業誘致業務…………… +220万円
  - 定住・交流促進事業…………… +778万円
  - 湯沢こころのふるさと基金事業…………… +6,139万円

戸籍住民基本台帳費…個人番号カード交付事業負担金増  
…………… +194万円

- 民生費
  - 介護保険事業費…介護保険特別会計繰出金… +695万円
  - 認定こども園費…保育士増…………… +314万円
- 農林水産業費
  - 農業振興費…移住・定住・交流推進支援事業補助金  
…………… +170万円
- 土木費
  - 道路橋梁維持費…道路・側溝等清掃増… +165万円
  - 都市計画施設維持費…高圧洗浄機…………… +90万円
- 教育費
  - 事務局費…事務補助…………… +197万円
  - 学園管理費…委託料…………… +140万円
  - 小学校管理費…特別支援学級等介助員増… +132万円
  - 学校給食費…連続揚物器…………… -100万円
- 諸支出金
  - 財産取得費…土地取得費…………… +244万円

主な質疑

**問** ふるさと納税にかかる地域振興券の発券のニーズをどう捉えているか。また、湯沢町は「金券型」のふるさと納税を進捗していくのか。

**答** ふるさと納税をされた方の謝礼と位置付け。地域の加盟店を増やし、地域にもお金の落ちる仕組みを構築していく。謝礼の品目は地域振興券の一元化を検討。なお、返礼率は50%を想定。ふるさと納税の方向転換は町長の考え。

**問** 返礼率等も先進自治体の例を参考とし、決定した。

**問** 移住・定住用プロモーションビデオ作成の概要は、500万円は高額過ぎないか。

**答** 広報戦略アドバイザーとの協議により予算付け。ターゲットに視覚的に訴えていきたい。ターゲットをある程度絞ったものを作成していく。重点施策として理解願いたい。

**問** 企業誘致業務の、電話勧誘での実施。その詳細は。

**答** 企業誘致推進官と協議し、帝国データバンクに委託し、7月よりテレフォンマーケティングで実施。相手方と直接対応できる。

**問** 三俣小学校の貸付の用途は。地区として6次産業化を標榜。

**問** 臨時職員及び嘱託職員の現況は。

**答** 臨時職員は、一般事務3名、保育は資格なし2名、有りが16名、給食調理員は2名、介助員は11名、保健師が1名の体制。嘱託員は、校務員が1名、徴収嘱託員が6名、管理指導主事が1名、子育て支援課指導員が1名、事務嘱託で4名及び総務部の広報嘱託員が1名の14名体制であり、総員49名。

**問** ノリタ光学跡地は、荒廃が甚だしく、セールス活動を進捗していく際には対応が必須ではないか。

**答** 適正な管理を実施していく。

**問** 移住・定住・交流推進支援事業補助金の概要は。

**答** 体験工房大源太内の市民農園等を利用し、モニターツアー及び体験受入れを実施予定。

賛成全員可決



「ありがとう湯沢」応援感謝券

# 町長専決処分の報告

## 平成27年度分 最後の補正予算 (6,922万円減額し、総額は68億7,463万円)

- 実際の収入に合わせての補正で、不用額と予算の整理が主なものでした。
- W杯追加補助金5,000万円の減額は5月の戻入処理となり、この補正には現れませんが、決算に反映されます。(予算7,000万円に対し、支出2,000万円)

- ◆ 繰り越す工事が確定し追加されました。…… 4 工事、合わせて1,161万円。
- ◆ 地方債補正……消防救急デジタル無線整備分の借金を1,960万円減らします。  
(緊急防災・減災事業債：この借金は、70%を国が面倒を見てください。)

### 歳入 (主なもの)

町民税…法人	-500万円
(企業が持つ保養所数が減少)	
入湯税	+1,470万円
(見込みより好調でした)	
地方交付税	+1億2,071万円
(主に除雪分、例年より少なめでした)	
基金繰入金	-1億5,360万円
(結果、財政調整基金からの繰り入れは0円)	

### 歳出 (主なもの)

基金管理…積立金	+8,453万円
(財政調整基金へ。残高見込み：15億1,758万円)	
土木…道路橋梁費	-7,144万円
(交付金に合わせての事業実施のための減)	
土木…都市計画費	-3,114万円
(交付金付かず、テニスコートの改修できず)	
教育…学園管理費	-605万円
教育…学園振興費	-667万円

※湯沢学園関係は、開園当初に付き、比較的余裕を持って予算を組んでいました。

## 議会活動日誌

4月4日	湯沢認定こども園テーパーカット式・入園式
5日	新潟県町村議会議長会(新潟市)議会広報常任委員会
7日	議会全員協議会(政務活動費使途報告会)
8日	湯沢小学校入学式(午前) 湯沢中学校入学式(午後)
13日	議会広報常任委員会
14日	二市・町正副議長魚沼基幹病院長表敬訪問
15日	南魚沼地域土地開発公社監査(南魚沼市)
19日	議会広報常任委員会
21日	街づくり研究会通常総会
22日	議会全員協議会
25日	産業建設常任委員会 湯沢町学校運営協議会傍聴
5月9日	生活福祉常任委員会管内視察
10日	議員勉強会 産業建設常任委員会
13日	新潟県議会産業経済委員会行政視察対応
15日	春季消防演習(湯沢・神立土樽) スプリングセレモニー(新成人の集い)・南魚沼市立総合支援学校
18日	産業建設常任委員会視察研修 (北海道二子町役場・札幌市)
16日	産業建設常任委員会視察研修
18日	湯沢町商工会第41回通常総代会
20日	上越新幹線活性化同盟会総会(新潟市)
22日	春季消防演習(三保・三国)
4月4日	湯沢認定こども園テーパーカット式・入園式
5日	新潟県町村議会議長会(新潟市)議会広報常任委員会
7日	議会全員協議会(政務活動費使途報告会)
8日	湯沢小学校入学式(午前) 湯沢中学校入学式(午後)
13日	議会広報常任委員会
14日	二市・町正副議長魚沼基幹病院長表敬訪問
15日	南魚沼地域土地開発公社監査(南魚沼市)
19日	議会広報常任委員会
21日	街づくり研究会通常総会
22日	議会全員協議会
25日	産業建設常任委員会 湯沢町学校運営協議会傍聴
5月9日	生活福祉常任委員会管内視察
10日	議員勉強会 産業建設常任委員会
13日	新潟県議会産業経済委員会行政視察対応
15日	春季消防演習(湯沢・神立土樽) スプリングセレモニー(新成人の集い)・南魚沼市立総合支援学校
18日	産業建設常任委員会視察研修 (北海道二子町役場・札幌市)
16日	産業建設常任委員会視察研修
18日	湯沢町商工会第41回通常総代会
20日	上越新幹線活性化同盟会総会(新潟市)
22日	春季消防演習(三保・三国)
6月5日	湯沢町ポンプ操法競技会
6月31日	全国議長・副議長研修会(東京)
7月7日	第4回定例会(会期9日間)
9日	(社)湯沢町観光協会通常総会
19日	湯沢みどりの会「植樹祭」 第7回湯沢町郵便局長杯ゲートボール大会
20日	湯沢町認知症SOS探索訓練アクシヨニミーティング
21日	地方創生対策特別委員会
24日	産業建設常任委員会視察(上越市)
30日	新潟県町村議会議長会臨時総会(新潟市)
23日	総務文教常任委員会 湯沢町精神障がい者家族会定期総会 越後温泉観光協会事業説明会及び意見交換会
24日	湯沢温泉通り事業組合総会
25日	町村議会広報研修会(新潟市) (公社)南魚沼シルバー人材センター定期総会(南魚沼市)
26日	南魚沼地域広域計画協議会(南魚沼市) 南魚沼地域土地開発公社理事会(南魚沼市)
30日	新潟県特別豪雪地帯市町村議会協議会総会(田上町)



# （開会中の常任委員会審査）

※主なもの（詳細は表決結果参照）

## 総務文教常任委員会

6月7日(火)

委員長 岸野 雅人

元職員の不祥事、町長・副町長・教育長が7月の給与1割減俸(1ヶ月)

### 主なQ&A

- 問 元担当課管理職の責任は。
- 答 検討はしたが、指導監督不適正とは言えないと判断。
- 問 採用側の眼力も必要では。
- 答 面接では町側の人数を増やしたい。

### 賛成全員可決

### 主なQ&A

- 問 システムリゾート社の「道の駅」との関係は。
- 答 「道の駅」をバックアップするための会社、社員は「道の駅」と一部重なる。
- 問 食品加工となれば許認可が大変だが。
- 答 保健所とも相談し準備を進めている。

### 賛成全員可決

## 生活福祉常任委員会

6月7日(火)

委員長 宮田 眞理子

10月から18歳までの子ども医療費無料化

### 関連3条例の改正

### 主なQ&A

- 問 県内市町村と比べてどのように位置づけられるか。
- 答 かなり先進的だと思う。自己負担額の金額はいくらかだったか。
- 答 通院1日530円、入院

### 賛成全員可決

# （閉会中の委員会調査）

※主なもの（詳細は表決結果参照）

## 総務文教常任委員会

5月23日(月)

### W杯清算は

### 主なQ&A

- 問 支出金額が少なくなるのは良いこと。予算に対する増減を出せるか。
- 答 最終の実行委員会で報告する。

## 放課後児童クラブの現状は

指導員の身分と体制は。

- 答 3〜4人に対応。2人は社協の正職員、2人は免許を有するパート職員。

## 生活福祉常任委員会

5月9日(月)

### 町税の収納は

滞納の不納欠損の内容はどうか。

- 答 集計中、昨年は5800万円、1昨年は39000万円。25年度は24,800万円。

## 産業建設常任委員会

4月25日(月)

### 観光客入込状況は

外国人旅行者について、今

年ほどのように宣伝するのか。

- 答 マスコミや旅行会社を招へいしたり、海外の旅行博に行き宣伝して行く。

## 農林振興対策

猿捕殺への補助金は。

- 答 昨年度は1頭8千円、今年は未定。

5月10日(火)

## 三俣道の駅指定管理は

売り上げはどのくらいか。

- 答 1年5ヶ月で約1億1千万円。

## 主水公園整備の現状は

旧湯沢小学校の校舎、体育館の今後は。

- 答 体育館は避難所として残り、校舎は解体予定、時期は未定。

## 上下水道事業は

下水道の未接続により臭の近所トラブルがあるとのことだが。

- 答 苦情は把握している。接続のお願い文書を送っている。

# 議員全員協議会

## 「神立高原スキー場」他の会社に譲渡

平成28年4月22日(金)

出席者 田村町長 他4名

(株)マックアース 清水取締役 他2名

(株)クロスプロジェクト 辻 代表取締役

### 〈株)マックアース 清水取締役〉

少雪により収益が大幅に下回った。

経営改善策を行ってきたが神立高原スキー場を譲渡することが最善の選択と判断した。

譲渡先の(株)クロスプロジェクトは、実績からキツチリと運営を行うことができると判断した。

今後、新設分割による(株)神立リゾートが、(株)マックアースの100%の子会社となり、全てを承継する。その後、(株)クロスプロジェクトに譲渡するので、町有地の賃貸借契約も承継させていただきたい。

### 〈株)クロスプロジェクト 辻 代表取締役〉

(株)マックアースを救いたかったので新会社の(株)神立リゾートを継承したい。

ノルン水上を運営しているが順調に成績を伸ばし、経営的には何の問題もない。

**問** 資料を後日提出して欲しい。

**辻** 提出する。

**問** 過去に経営が変わり、借金未払いやリフトの不整備等があったが資金繰りは大丈夫か。

**辻** 問題は全くない。

**問** 税金や給与等すべて清算後に譲渡するのか。  
**清水** 全て清算後に引き継ぐ。

**問** 未払いはあるのか。

**清水** 4月末で約3,000万円ある。そのうち給与は1,000万円。

**問** 譲渡してはならないと契約書に書いてあるが、賃貸借契約についての考えは。

**清水** 会社分割の行為は権利等は承継される。地主との契約も承継されると認識している。

**問** 法的に問題がないので契約は無視するのか。

**清水** 会社分割は権利義務を承継することである。契約の解釈や今後の貸し付けは協議しながら進める。

**問** 5月に固定資産税がマックアースに課税されるが支払いは。

**清水** (株)マックアースが支払う。

### 〈株)マックアースと(株)クロスプロジェクト退出後

**問** 給与の未払いがないよう契約の確認をすること。

**答** 会社の分割ということは債権者の保護をしなければならぬ。

**問** (株)マックアースと(株)クロスプロジェクトとの仲間うち弊害がでないように。

**答** なあなあにならぬよう支払いを含めて対応する。

**問** ノルン水上のよくない話も聞く、以前の神立高原と同じ状況を繰り返してはならない。今後の支払い状況により判断すべきでは。

**答** 未払い金について確認する必要があると考える。

**問** 町の顧問弁護士はこのままでよいのか。  
**答** 今後の協議課題とする。

## 「神立高原スキー場」の譲渡とりやめ

6月6日付け(株)マックアース 一ノ本代表取締役からの文章

「(株)クロスプロジェクトと売却を目的とする株式譲渡契約を締結したが、入金期日に至っても入金が行われなかったため株式譲渡契約を解除し、引き続き(株)マックアースが運営を継続する」

## 布場スキー場3年後にクローズ決定

平成28年3月23日(水)

存続あるいは廃止について話し合いを行い、平成25年に第一ペアリフトを撤去し平成26年2月に返還保証料を支払った。

地域、観光協会、事業者との話し合いで26年、27年と様子を見たが、3年後の9月まで借地し営業することで土地組合と話し合いを進めている。町としては3年後の9月にリフトを撤去する決断をしたので報告する。

**問** 年間の地代及びクローズ後の雪崩防止策等の経費はいくらか。

**答** 地代は218万円。クローズ後はなだれ防止のための圧雪等が必要と考えるが経費は今後提示する。

**問** 返還にあたり現状復旧はしないのか。

**答** 2年前現状復旧の代わりに返還保証料を4,500万円支払っている。

**問** 雪崩防止柵が進んでいないので県に確認して欲しい。  
**答** 事業計画を確認する。

産業建設常任委員会

視察研修報告

平成28年5月16日～18日

視察先▼北海道 ニセコ町 札幌市

参加者

産業建設常任委員  
 (田村計久・並木利彦・師田保・関忠夫・  
 白井孝雄・高橋五輪夫・高橋政喜)  
 委員外議員(南雲正・宮田眞理子)  
 議会議務局(南雲事務局長  
 南雲産業観光部長  
 南雲事務局長  
 議行 員(半沢副町長・森下地域整備部長)

5月16日 ニセコ町役場商工観光課より  
 ニセコ町の概要、観光事業について

5月17日 ニセコ町役場町民生活課 農政課  
 にて生ゴミの堆肥化等環境関連の  
 説明と現場視察

5月18日 札幌市役所建設局雪対策室事業課  
 にて冬期の除雪について視察

ニセコ町は、倶知安町とともにスキーリゾートとして発展してきました。バブル経済などの影響を受けながらも、昭和50年代後半からはペンションの急増や、スキー場、ホテル、ゴルフ場などの建設が進み、平成8年ごろからはアウトドアや体験事業など地域の特徴を生かした事業に取り組み、夏季の観光需要が大きく伸びました。

近年は、ニセコ地域の雪質の良さがオーストラリア人スキーヤーを中心とした外国人にも知られるようになり、スキーを目的とした冬季の外国人観光客が増加しています。また、夏季にはアジア地域からの観光客が増加するなど、ニセコ地域は国際観光地として注目されるようになり、開発や投資が活発化しています。



また札幌市では冬季の除雪対策について視察してきました。

累積積雪は少ないですが、日中も氷点下の真冬日が多いため地下水による消雪パイプは不可能。

そのためにロードヒーティングを早くから導入してきたが、近年のタイヤ技術の向上や塩化カリウムの融雪効果向上のため、運用箇所を減少させているとのことでした。

ただ市民向けの除雪体制の説明資料が充実しており、市民との協働の街づくりが感じられました。

(参加委員は全員レポートを提出しています。)

議員表決結果報告

平成28年6月定例議会

- 採決結果の記載方法 (可=賛成多数で可決・採択等の場合：否=賛成少数で否決・不採択等の場合)
- 表決結果の記載方法 (議員個々の賛否：賛成=○・反対=×・欠席=欠)：議長は採決に参加できません。

提出者	議案名	採決結果	並木利彦	高橋政喜	高橋五輪夫	岸野雅人	角谷勉	白井孝雄	関忠夫	宮田眞理子	田村計久	佐藤守正	師田保
町長提出	湯沢町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成27年度一般会計予算(第10号)の専決処分の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成28年度一般会計予算(第1号)の専決処分の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町監査委員の選任	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町固定資産評価審査委員会委員の選任	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	人権擁護委員候補者の推薦	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町常勤特別職の職員に対する給与条例の一部を改正する条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例を廃止する条例附則第2項の規定によりなおその効力を有するものとされる旧湯沢町教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	子どもの医療費無料化実施に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	普通財産の貸付	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成28年度一般会計補正予算(第2号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	



# 全議員が 町政を問う

6月定例会



新しい議会動画配信システム

佐藤 守正	08
「新たに建設される新ゴミ処理施設はどのようなものか」	
白井 孝雄	09
「ワールドカップが成功した今こそジュニア選手の強化に本腰を」	
高橋 政喜	10
「子育て教育部の湯沢学園への移動について」	
並木 利彦	11
「データセンターの設置は?」	
宮田 眞理子	12
「災害発生時の対策について」	
岸野 雅人	13
「ワールドカップの遺産づくりに基金創設を」	
田村 計久	14
「図書館の新設を」	
師田 保	15
「三俣脇本陣池田屋を活用した歴史文化を活かした町づくりを」	
高橋 五輪夫	16
「川久保遺跡から出土した縄文土器を展示できないか」	
角谷 勉	17
「安全な登下校のために路線バスの活用を」	
関 忠夫	18
「ワールドカップ大会の支出について」	
南雲 正	19
「神立高原の新会社への譲渡は、 土地の貸し付け契約に基づく適切な対応と確実な町税の確保を」	

# Q 新たに建設される新ゴミ処理施設はどのようなものか。

佐藤 守正



# A

現時点ではまだ決まっていない。

**質問** 二市一町の共同事業である新ゴミ処理施設を受け入れるとして立候補した所に対しては、施設についての一定の説明がなされたはずである。その内容は議会に対しても知らせるべきである。次の諸点について明らかにして頂きたい。

ゴミの処理・燃焼方式はどのようなものか。

**答弁** 処理方式、燃焼方式については現時点ではまだ決まっていない。

**質問** 建設費、維持管理費、運営費はそれぞれどれ位を予定しているのか。

**答弁** トン当たり1億円位になるのではないかと。現在の計画では150t規模なので、150億円程度になるかと。

運営費、維持管理費用はまだ処理方法が決まっていないため定かではないが、一番高額な溶融炉では20年で100億円になる予定だ。

**質問** 施設の全体計画はどのようなものを計画しているのか。付属施設はどのようなものを計画しているのか。

か。生ゴミと一緒に焼却するのか、それとも別に処理する施設を造るのか。

**答弁** 可燃ゴミと不燃ゴミを処理する施設を予定している。生ゴミについては分別による。

る資源化も考えたが、家庭から排出する際の分別が困難なので、可燃処理施設で焼却することもやむなしと考えている。

**質問** 建設と運営の方法はどのような様子を考えているのか。



新ゴミ処理施設の概要はいかに

**答弁** これから検討していくことになるが、社会全般の流れとしては、民間の資本や技術力を活用し、設計、建設、運営まで一体として発注する「DBO方式」が主流となっており、その導入を視野に入れている。

**質問** 最終処分場はどうするつもりか。

**答弁** 現在魚沼の二市一町は最終処分場を持っておらず、山形の民間業者に最終処分を委託している。一般廃棄物は自治体の責任において処理しなければならないので、最終処分場も検討課題だと認識しているが、直ちに具体的な協議を行う予定はない。

**質問** 現行施設で110t/日、魚沼市の施設で50t/日を処理しており、合わせると160t/日となり、新施設の計画の150t/日に収めるには一定の減量が求められる。具体的にどのような手だてをとるつもりか。

**答弁** 減量のための積極的な広報活動を行いたい。



# Q ワールドカップが成功した今こそ ジュニア選手の強化に本腰を。

白井 孝雄



# A

町全体で選手強化に力を入れたい。



「湯沢小学校スキー大会」

### 質問

現在あるジュニア育成会の組織は小学校5校・中学校1校の時のものであり、湯沢学園が開校した今こそ全国に誇れる組織作りを目指しては。

### 答弁

スキー関係者が英知を集めてつくりあげてきた組織であり、過去に有名選手を輩出してきた組織であるが、今後もっと良くなるように関係者と相談したい。



強化に本腰を

### 質問

ジュニア育成会の要となる専属コーチが現在不在となっているが、今後の展望は。

### 答弁

町内で探しているが適任者がみつからない、町外でもみつからない場合は公募も考える。

### 質問

中学生の大会のトレーニングに合うバーンがなく苦労しているが。

### 答弁

育成会の役員等、いろいろな方の意見を聞き、対処していきたい。

# Q

クマの出没が懸念されるが、パトロールに力を入れては。

# A

しっかりと調査し、力をいれていく。

### 質問

サル動向を知るのに欠かせない発信機の取り付けは、今年はどうなっているのか。

### 答弁

今年は9台準備、メスザルを捕獲しだい取り付けていく。台数の目標はないが、サルの動向を知るうえで発信機は重要と考えている。

### 質問

電気柵設置の補助金を上げることはできないか。

### 答弁

本年度10件の補助を考えている。効果を見ながら検討していく。かんじょう帯の整備も併せて検討する。

### 質問

6月～10月の間、臨時職員を採用して有害鳥獣対策に力を入れては。

### 答弁

現状をきちんと把握して対応していく。

# Q

ストックヤードのオープンを週2回に。

# A

倍増するほど増えている。

### 質問

ストックヤードをオープンしていることすら知らない町民も多くいるし、粗大ごみ等も回収を年1回やっていますのでもありません。

### 答弁

広報に力を入れていく。過去に年1回やってきた時もあった。要望が多ければ回収していく。

# Q 子育て教育部の湯沢学園への移動について。

& 高橋 政 喜



## A 5月連休明けに学園に移動。



人気のジャンプラネット子育て広場

### 質問

3月議会の予算審査特別委員会にて「子育て教育部の学園への引越しにかかる予算措置はどうしたのか、補正及び専決にも予算とされるものが見当たらない。議会に対しても全く計画の説明が無いのはいかがなものかと委員より質問され、又移動に当たり工事費500万円が発生する事等に対してき

んと議会に説明すべきであり、あまりにも乱暴な手法であります。議会軽視、町民軽視ではないのか問う。

### 答弁

教育課が学園に移動する予定はなかった。移動には一連の継続費で対応し約500万円で発注準備を進め、議会、町民に説明不足はお詫びし5月連休明けに子育て教育部教育課は学園に移動。

# Q

## 荒戸城跡整備の今後。

### 質問

県指定の文化財であり、自然保護から立ち木の伐採には慎重にしなければならぬ、湯沢町の宝の持ち腐れにしたいくない。山城の形態

### 答弁

を壊すことなく整備され多くの人達の目に触れさせたい。県や皆様と相談し古木と雑木の伐採整備等を行う。

# Q

## リハビリテーション科設置。

### 質問

費用対効果を考えると難しいことだが、現在理学、作業療法が行われている、そこに言語療法を入れる事は出来ないか。町内には言語の不自由な方が多くおり、

### 答弁

言語聴覚士導入も考えていた。言語聴覚士導入には管理者と相談し、リハビリ室の体制で今後は考える。

# Q

## 湯沢児童クラブ指定管理について。

### 質問

湯沢児童クラブには指定管理者として、湯沢町福祉協議会が決定された。この指定管理について、町ははじめから社会福祉協議会に決めて話を進めていたと思う節がある理由を問う。

### 答弁

指定管理の選定は、事業の公益性に配慮し町内の既存団体の公募による選定とする。地域性を活かした継続的な運営のできる社会福祉協議会にお願いした。



# Q データーセンターの設置は？

並木利彦



# A

様々な事を精査し最終決定する。

**質問**

データーセンターを湯沢町に設置することは、湯沢町にとっても多くの利点があると考えますが？

**答弁**

新たな産業が進出することは喜ばしいが、様々な事を精査し最終決定する。

**質問**

湯沢町にデーターセンターを設置する利点

・データーセンター内の温度を下げるのに、雪や水を使い、費用を削減できる。

・地震に強くデーターセンター設置場所には、最適な場所である。

・湯沢町は首都圏から近い湯沢町がデーターセンターを設置する利点

・まだ、地方でデーターセンターを運用している所は少ないので、湯沢町を全国にアピールすることができる。

・土樽地区の分譲地に設置すれば、魚野川に遊びにいられたお客様のトイレを設置できる。

・現在であれば、補助金を活用できる。



津南のデーターセンターの雪室

・データー打ち込み等の仕事の雇用が生まれる。

・データーセンター内の熱を利用し、植物園の設置や新しい農作物の栽培も期待できる。

# Q

## 起業支援センターの設置は。

**質問**

「起業支援センター」の設置に、私は期待していた。もっと大きな場所でもが、気楽に相談に訪れ、補助金・助成金等、いろいろな情報が手に入られる場所を町民に提供することはできないか。

**答弁**

支援協力していきたい。

**質問**

起業支援と企業誘致は、全く別物でない。「起業支援センター」内で周期的に、若い世代と「企業誘致推進官」との間で、意見交換の場を設けられないか？

**答弁**

意見交換は可能。商工会と協議していく。

# Q

## 夏期の観光の方向性は。

**質問**

冬期はスキー。夏期は？ 宣伝広告ばかりしていても、中身がなければ、かえって逆効果。行政が何か夏の方性を設定しないかぎり町はわからない。行政と町民が同

・データーセンターをつくること、それに付随して通信環境も整備されIT企業にとって魅力。  
・データーセンターが、小・中学生の見学先になり、利用

する企業が、出前授業をしている例もある。これを踏まえて再度ご答弁を？  
**答弁** きちんと協議して、その中で町が出来ることを進めていく。

**答弁**

湯沢町観光振興計画に示している。

# Q 災害発生時の対策について。

&amp;

宮田 眞理子



A

避難所の周知は、ハザードマップで。



学園の備蓄倉庫

質問

熊本地震発生時には一時、避難所に入り切れないほどの方々が避難した。湯沢町の避難所の周知、収容人数の見直しが必要である。避難所開設について職員の訓練状況、緊急物資の配備状況はどうか。全町民対象の避難訓練が必要であると思うがいかがか。

答弁

避難所の周知は、ハザードマップでお知らせしてあるが、ふれあい懇談会などでもしていきたい。緊急物資については、学園の備蓄倉庫、浅貝保育所等であり、それぞれの避難所に供給するものである。職員の訓練は昨年11月に召集訓練を行ったが、その他にはない。訓練は大切だとも思う。町民対象も含めどんな形でやっておくか考える。

Q

職員数の適正化を図れ。

質問

現在各部課に配置されている職員数・一人当たりの業務量からみて職員が疲弊する事態に陥っていて、行政サービスの低下が懸念される。打開策としてU・ターン促進事業の一環として積極的な中途採用を実施するべきだ。また、現状を鑑みて、職

員配置の適正化を図る用意はあるか。

答弁

今年度の職員定員適正計画は130人であったが現在120名である。要因は、予測のできない退職者が出た。今年も職員の募集をしているところである。現状を見て、新たに計画をする。

Q

学園バスに手を振ろう。

質問

認定こども園が加わり、保小中一貫教育「湯沢学園」がスタートした。26年からの「湯沢町全体で明るいあいさつに取り組みましょう」という取り組みが子どもたちに浸透し、元気に登下校時にあいさつをくれるようになった。とても気持ちの良いものである。

答弁

とても良いことだ。コミュニケーションの取り組みとしてあいさつ運動が進められてきた。子供たちに浸透してきて、お褒めをいただきありがたい。今年度は町内会長会で説明、お願いした。バスに乗った子供たちに手を振ることはよいことだ。議員の方々と共に行っていく。



学園バスに手を振ろう



# Q ワールドカップの遺産づくりに 基金創設を。

&

岸野 雅人



# A

活躍が続くよう、取り組みたい。



W杯開催を未来へ繋げ

### 質問

町のW杯関連の支出は現金のみではなく、多額に及ぶ。当初の趣旨に照らし、現金の支出が(うち、000万円)減額される中から、例えば今後5年間を目標とする『ジュニア育成と選手強化』と『冬季のスポーツと観光振興』

のための基金を創って支出して行っているのか。

### 答弁

今後当町では、平成30年度に全中アルペン大会が決まっている。その選手強化も含め、前向きに検討したい。

### 質問

W杯開催の効果を積極的に遺産として後世に伝える努力をすべきだ。本来『冬季観光の振興』と『子ども達の将来のため』というのが開催の意義・目的であり、湯沢町は現金7千万円の支出を覚悟した。

9月以降も集まった協賛金はなく、W杯開催への協賛金であり、『湯沢町財政のための寄付』ではない。戻ってくるお金の全てとは言わないが、本来の意義・目的に使うところ、協賛者の意志に応えながら、W杯湯沢開催の遺産づくりにつながると考える。

せめて『米100俵ならずとも、40俵か50俵』くらい、例えば『W杯開催記念・ジュニアチャレンジ基金』『W杯開催記念・冬期観光振興基金』を設立してはどうか。

W杯開催記念基金は、開催地しか名付けられないし、永く開催実績を町の誇りとして残せる。今後も冬期観光で食って行

くのなら、スキーの魅力を売りにするのであれば、そして子ども達のために、基金設立は効果的だと思う。

### 答弁

お話し通り、W杯の開催は、『スキー産業の振興』と『子ども達を世界』と『お話ししてきた。強化育成はスキーの町湯沢として、ぜひ進めていきたいと考えている。方向を検討して行きたい。ありがたく素晴らしい提案と思う。

選手育成会の予算はわずか40万円。今の活躍がさらに続くよう、町として取り組みたい。選手育成に手厚いものが必要と思う。議会の皆さんと協議しながら進めたい。

### その他の質問

○子育て教育部移転の経緯と今後

○湯沢高原と布場グレンデの将来像と契約

# Q 図書館の新設を。

&amp;

田村 計久



A

今後調査し、研究してみたい。



公民館図書館

質問

多くの町民の利用が期待された湯沢学園の図書室だが何かと利用しにくいなどの意見が聞かれた、そしてこの春から土曜日みの開放となった。

湯沢公民館の図書室もかねてから図書、施設の充実が問われてきたが開所以来大きな改良はされてこなかった。住民の憩いの場、多くの人が集う場として、童画館と併設、図書館として建設し、さらに民間活力の導入により地

域活性化を図る考えがないかどうかがあります。

答弁

先進地においては近年図書館の利用方法も多様化し、賑わっている。

湯沢学園の利用が少なく残念である、人口減少のせいも湯沢公民館図書室の利用も落ちてきているが子供や町民の多くが集う場所は重要なので今後調査し、童画館などの複合施設について研究してみたい。

Q

冬季スキー大会の対応について。

質問

ワールドカップも成功裏に終わりスキー関係者の評価も高い、追加予算の5,000万円も町に戻ってきて当初の計画どおりの幕引きとなったが、経過については大変見苦しい経過をたどったことになり、今後の大きな課題だかと思うか。

また、一度の開催で町長が言うような効果は疑問だ、毎年継続してこそ、その実が上がると思うが今後はどういうか考えるか。

答弁

議会、町民の皆様には説明をしてきたところで、予算がずさんとの指摘だがプロであるS.A.Jから出されたもので進めてきた。5,000万円の追加の際自身の責任として「報酬2分の1・6ヶ月」を提案したが議会で否決された。町は町としてとるべき手法は間違っていないかったが皆様に不信感を与えたなら真摯に反省する、今後のワールドカップについては今回のようなやり方はできないのでそのつご対応を検討する。

Q

職員数の適正化と現在の配置、体制について。

質問

近年、中途退職者が多く定員の適正化計画より著しく少ない、また役場の中核を担うベテラン職員の退職が目立つが業務に支障はないか。

併せて27年春からの部課制に問題はないのか。

答弁

指摘のように予定外の中途退職者により適正化を大きく下回っている、今年度中に職員数について再検討する、現体制になって中途退職者は増加していないが改善点を見つけないがより良い体制づくりに努力する。



# Q 三俣脇本陣池田家を活用した歴史文化を活かした町づくりを。

師 田 保



A 所有者から建物寄贈の申し出を受け、活用の方向で検討を進めている。

**質問** 旧ノリタ光学跡地は、平成25年度に4億円を超える巨額を投じて、土壌汚染処理を行い、平成27年度には企業誘致のパンフレット3,000部を作成して200万円近い経費をかけて帝国データバンクに企業の紹介を依頼していたが、成果が見えてこない。

また、国の省庁等の地方移転の候補地として国に働きかけることも必要であると思いが、

A 民間会社から企業誘致推進官を任用し、企業誘致を進めている。

**答弁** 東京23区内の企業を中心にDMを送ったが、回答率は1.8%と低く厳しい結果となった。

地方に移転する省庁は文化庁だけで、東京一極集中の是正は期待できない。

民間会社から企業誘致推進官を任用し、民間会社のネットワークや知識、経験を活用して企業誘致を進めている。



ノリタ光学跡地の活用を

**質問** 想定外の災害が相次ぐ中、三国、三俣地域は大災害時に孤立してしまう確率が高く、常時、食料、資材等の備蓄が必要である。

また、災害時にトイレの環境悪化が大きな問題となっている。避難指定場所に下水道に接続できるマンホール等を設置することが、観光の町のPRにつながるのではないかと。

**答弁** 災害時の食料等の備蓄は、種類や数量を再度検討し計画的に配備する。マンホールトイレは熊本地震の状況等を参考に検討したい。

# Q 旧ノリタ光学跡地の活用を。

**質問** 三俣地区の歴史文化のシンボル、県指定文化財脇本陣池田家の所有者から、高齢のため個人での管理が不可能となり、町に寄贈し管理願いたいという申し出があったようです。

町づくりに掲げた「歴史文化を活かした観光地づくり」

の目標実現のためにも早急に対応することが必要であると思いが。

**答弁** 申し出があった時点から、寄贈を受け入れる方向で検討を進めており、所有者に歴史的有形物と個人所有物の整理と説明資料の作成をお願いしている。

A 食料等の備蓄は三国、三俣地区についても配備している。マンホールの設置は熊本地震の状況を参考に検討したい。

Q 災害に備えて、孤立が予想される地域に食料、資材の備蓄と避難指定場所への下水道マンホールの設置を。

# Q 川久保遺跡から出土した 縄文土器を展示できないか。

高橋 五輪夫



# A 企画展示できるように検討を進めていく。

質問

津南町、十日町、長岡市などが申請をした文化財が、日本遺産に選ばれた。

日本遺産は地域の歴史的な魅力や文化財をテーマに、文化・伝統のストーリーを認定し、観光客を地方に呼び込むとする文化庁の観光戦略の一環で、昨年からはまった。

信濃川と冬の雪という環境の中で形作られた縄文文化を「日本文化の源流」と位置付け、特徴的な文化財として火焰型土器を前面に押し出している。

約5,500年前から約500年間に作られた火炎型土器は長岡や津南そして十日町

で発掘され、十日町の土器は新潟県唯一の国宝にもなっている。

当町でも同じ時期に作られた王冠型土器が川久保遺跡で発掘されたが、ほとんどの町民も知らないはず。

この土器は現在、新津にある県埋蔵文化センターに保管されているので、湯沢学園内や資料館の雪国館などで企画展示ができないか。

観光客のためというよりも町内に対しての文化活動の一環であり、地域の誇りを町民向けにPRすることも重要では。企画展ができるように進めていきたい。

# Q

## 駅前ロータリーの整備は。

質問 駅西口からロープウェイまでが、湯沢西部地区街なみ環境整備促進区域に指定された。

電柱埋設は難しい問題もあり、思うような速度で整備が進まなかったが、ようやく動

きが見えてきた。

そこで、町が直接管理している駅前ロータリーの整備に關しての考え方は。

答弁 雪国湯沢らしさの賑わいを演出できることを目標に進めている。

# Q

## 苗場山麓ジオパークとの連携は。

質問 栄村・津南町が、苗場山麓の自然環境をテーマに文化庁、環境省とも連携した日本ジオパーク認定を受けた。

湯沢町もこのジオパーク理念は共通するものだと思う。

町民、事業者、関係行政、団体など町全体が同じ目的に

向かい、自然を守り活用し広めていく取組を考え、そして実践していくことがとても大切ではないか。

湯沢町はこの苗場山麓ジオパークとはどのように連携していくのか考えを問う。

答弁 雪国観光圏の枠組みで考えていきたい。



王冠型土器の展示を



# Q 安全な登下校のために 路線バスの活用を。

角 谷 勉



# A

申告制等を視野に学校と検討している。

**質問** 国より通学路の危険回避のため、町は「安全な登下校のための路線バス等の活用に関する協議会」を設置し、路線バスを活用した通学路の安全確保の早期実現を図ることが求められている。対応は。

**答弁** 協議会は設置していませんが当該区域の危険度は認識しているので対応を考えている。

**質問** 土樽小学校から松川・土樽への県道は約1.5kmにわたり歩道が未整備である。

**答弁** 14年前、通学路としては危険度が高く、土樽小学校PTA、土樽保育所白百合会、当該区域三町内の連盟で、整備推進及び安全対策の要望が町に出され、議会にも請願が出された。

当該区域は中学校PTA評議会で、通学路危険箇所のみで最も危険であり、迅速な対応が必要と決議され路線バス利用の要望書が出されている。



降雪時の当該地域

湯沢中学校の通学ルートは40年程前から変わっていないが、車の保有台数も交通量も保護者の働き方や考え方も大きく変わってきている。

通学路の再検討が必要と考えるが。

**答弁** 今冬に向け、安全性、公平性を考慮し学校と検討を行っている。

路線バス利用については申告制という具体的な方法も検討している。

# Q

将来の予測と課題を  
わかりやすく町民に。

# A

さまざまな方法で説明する。

**質問** 当町のまちづくりの目標や目指していく将来の姿を定め、それを実現するための方法や手段を明らかにした、町のあらゆる計画の基礎となる湯沢町総合計画後期基本計画と「湯沢町人口ビジョン」について、

「湯沢町の人口は10年前は約9,600人、10年後は約7,000人、14歳までの子供たちは、10年前が1,150人、10年後は約500人、65歳以上は10年前は2,200人、10年後は3,000人と予測されている。」

この二つの計画を周知するとともに湯沢町の現状および課題、そして将来の予測と課題、人口の推移や税収の推移等を町民の皆さんと共通認識を持つために、町長はわかりやすく情報を発信すべきではないか。

**答弁** さまざまな方法で現在の課題、将来の予測と課題等をわかりやすく町民の皆さんに説明する。

# Q ワールドカップ大会の支出について。

& 関 忠 夫



# A 決算報告は全員協議会で発表します。



ワールドカップ支出総合計額は、7,191万円

**質問**

3月議会でアルペンスキーワールドカップ大会の支出について質問したが、収支について、精算が終わり決算は確定したのか。町の支出は総額でいくらくらいになったのか？

**答弁**

ワールドカップ経費は、平成26年度24,97

8,221円、平成27度46,934,545円、総合計71,912,766円の支出であった。

**質問**

FISの分配金、見込み額は確定したのか。

**答弁**

確定額は、1,730,820円でした。

# Q

## 子育て教育部の移設について。

# A

子育て教育部の充実をはかるため。

**質問**

湯沢学園内に移設したメリットはあるのか。

**答弁**

二元化により対応が迅速になった。

**質問**

5月8日(日)の広報ゆざわでは教育委員会組織を湯沢学園に一元化することで、町民の皆様からご利用しやすいようにするためですと、広報していますが、本当に町民の皆様が利用しやすくなったのでしょうか。

**答弁**

一元化することにより利用しやすくなった。

**質問**

子育て教育部の移転にあたり改修費は3月議会での説明どおり約500万円で済んだのか。

**答弁**

継続費6,045,000円使用、補正予算1,452,000円、総合計7,497,000円の支出です。



子育て教育部移設のメリットは



Q

神立高原の新会社への譲渡は、土地の貸付契約に基づく適切な対応と確実な町税の確保を。

&

南 雲 正



A

土地貸付は議決を得て契約し、固定資産税等の収納の確保に最大限努める。

質問

先般、マックアース(株)から神立高原を神立高原リゾートという子会社にすべての権利を承継し、その後、クロスプロジェクトに譲渡するという説明があり、既に、法人分割認可申請書が北信越運輸局に提出され認可されている。

しかし6月6日に当該譲渡行為は中止され、今まで通りマックアース(株)が経営を継続するという知らせがあった。

町は、土地賃貸借契約を遵守し、固定資産税等の

確実な納税を確保することが町民に対する行政責任であると思うが。

答弁

納税の確保は、暖冬小雪の中で事業者がどのような思いで商売をしているかを把握して、いかにしたら地域の産業が伸びるかを考慮する必要がある。



神立高原スキー場 適切な対応を

Q

2018年パリで開催される「日本博」に湯沢の童画文化の発信を。

A

県文化振興課から具体的な情報提供を受けてから検討したい。

質問

国は、東京オリンピックに向けて日本の文化、芸術を世界に発信する総合祭典として、平成30年にパリで日本博「ジャポニズム2018」の開催準備を進めて

いる。

祭典では、パリを中心に日本の伝統文化の公演や展示会、日本独自の文化であるアニメや漫画等の紹介イベントも計画されている。

Q

役場組織における適正な人事配置の検討を。

A

職員と面談し、適材適所を念頭に配置している。

質問

管理部門の充実によって、組織の管理機能は強化されている反面、直接住民と接する現場部門の弱体化は住民サービスの低下を招いているのではないかと。

答弁

職員の資質は皆同じではなく、得手、不得手もある中で適材適所の人事配置をしており、職員は皆一生懸命対応している。管理部門のみの強化を優先していることとはなない。

湯沢の童画文化を世界に発信した「越後湯沢全国童画展」、パリ特別展」の成功を基盤にして、日本童画の父川上四郎作品と20回の実績を重ねた「越後湯沢全国童画展」の成果を、国に働きかけ湯沢の童画文化を日本博に出展する運動を展開してほしい。

答弁

新潟県文化振興課に国から具体的な詳細が示されておらず、今後新潟県から情報提供を受けながら検討したい。



お疲れ様でした

前代表監査員  
高野 繁太郎

7月17日の任期満了をもちまして、監査委員を退任致しました。

1期4年間にわたり、議会の皆様や町職員の皆様方のご支援・ご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

湯沢町の益々のご発展と町財政の健全化が、より一層推し進められる事を祈念し、退任の挨拶といたします。ありがとうございました。

よろしく  
お願いします新代表監査員  
野上 新平

この度、監査委員に選任されました野上新平と申します。

監査委員の使命であります町行政の健全な運営を図り、町民の皆様方の福祉の増進と町の発展に寄与するため、前任者の意思をしっかりと引き継ぎまして、精一杯務めたいと思います。今後とも前任者同様格別のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 監査委員 とは？

町の財務に関する事務や一般行政事務等にかかわる監査をします。

湯沢町は識見を有する監査委員及び議会選出監査委員の2名体制で事務の執行をしています。

## 議員と「まちづくり」について意見交換しませんか 出張意見交換会

湯沢町議会は、議会運営及び議員の活動に関する基本事項を定めた「湯沢町議会基本条例」を昨年の4月に制定しました。

### ◆議会基本条例 5条-2より

「議員は地域、組織、団体等町民との意見交換の場へ積極的に参加し、また場を設けて広く意見を聴き、政策立案強化を図る責務を有する」

これに基づき、議会との意見交換会を希望するグループ・団体のみなさまのところへお伺いします。

お申し込み  
お問い合わせ先

### 湯沢町議会事務局

〒949-6194 南魚沼郡湯沢町大字神立300番地  
TEL.025-784-3115 FAX.025-784-351  
Eメール gikai@town.yuzawa.lg.jp

#### 対象

町内において活動するグループ・団体でおおむね10名以上の会合等。

#### 申込方法

専用申込書に必要事項を記入し、湯沢町議会事務局へご持参いただくか、FAXで送信またはご郵送ください。Eメールで必要事項を送信していただいても受け付けます。

申し込み受け付け後、担当の委員会で検討した上で、開催可否を決定し、ご連絡いたします。

※専用申込書は、  
議会事務局に  
置いてあります。



### 編集後記

議員となり、無我夢中で、町民の皆様には議会を理解して頂くことや、透明な身近な議会をつくらうと思いつながら活動してきました。

個人情報の議員活動報告は、WEB上が主ですが、誰もが通信環境を利用しているとは限りません。やはり広く皆様にご報告するには紙の媒体によるものが最善の手段だと思えます。

町の「議会だより」は、皆様に各議員が日頃何を考え、どのように活動しているのかを届けるための便りであり、発行までに4、5回広報常任委員会を開催して、紙面に制限のある中、文章を短くしても変わらぬよう議会として町民の皆様は何を届けなくてはいけないか。何を理解して頂くことが大事かを精査しながら編集しています。

編集委員 並木 利彦

#### 議会広報常任委員会

委員 長 高橋五輪夫

副委員 長 並木利彦

委 員

白井孝雄・角谷 勉

岸野雅人・高橋政喜